

Rotary



SENDAI MIYAGINO

Weekly report

No.911

2019-2020年度
仙台宮城野ロータリークラブ

例会場/ ホテルメトロポリタン仙台
仙台市青葉区中央 1-1-1 Tel. 022-268-2525
例会日/ 毎木曜日 12:30~13:30
事務所/ ホテルメトロポリタン仙台内
Tel 022-268-3243 fax022-268-3296
Email : miyagincrc@dune.ocn.ne.jp
H P : http://www.miyagincrc.jp/



通算 1092 回 例会 2019-20 年度 第 13 回 10 月 17 日号

◇ 開会点鐘

- | | | |
|----------------|-------|------------|
| 1. ロータリーソング | | それでこそロータリー |
| 2. ゲスト及びビジター紹介 | | 親睦委員長 |
| 3. 会長挨拶 | | 延川 正英 会長 |
| 4. 幹事報告 | | 荒若 健志 幹事 |
| 5. ニコニコBOX | | S・BOX委員長 |
| 6. 出席報告 | | 出席委員長 |
| 7. 卓話 | | 米山奨学生 |
| 8. ロータリーソング | | 四つのテスト |
| ◇ 閉会点鐘 | | |

本日の卓話

米山奨学生卓話
米山奨学生 ジャン ミンジンさん
「私の経歴に関する雑談」
仙台東 RC 米山カウンセラー
佐藤 健二郎 様

例会予定

- 10月24日(木) 親睦夜間例会「お月見会」
18:30~ シーロンにて
- 10月31日(木) 休 会
- 11月7日(木) 通常例会・定例理事会

会長挨拶

富田 和彦 副会長

○今月のお誕生日 森川昭正会員おめでとうございます!



幹事報告

荒若 健志 幹事

10日のゲスト

熊谷楽器店 熊谷 直樹 様

○台風 15 号災害義援金の募金箱をお席に回します。皆様のご協力を宜しくお願い致します。第 2520 地区を通して被災地支援に役立てられます。
※10日 17,000 円のご寄付が集まりました!

10月は米山月間です

ロータリー米山記念奨学会は、勉学、研究を志して日本に在留している外国人留学生に対し、日本全国のロータリアン(ロータリークラブ会員)の寄付金を財源として、奨学金を支給し支援する民間の奨学団体です。国際奨学団体としては、事業規模・採用数とも、日本国内では民間最大です。

ロータリー米山記念奨学会は、将来母国と日本との懸け橋となって国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学することを目的としています。優秀とは「(1) 学業」に対する熱意や優秀性はもちろんのこと、「(2) 異文化理解 (3) コミュニケーション能力」への意欲や能力に優れている点が含まれます。

ロータリー米山奨学生は、ロータリークラブを通して日本の文化、習慣などに触れ、社会参加と社会貢献の意識を育て、将来ロータリーの理想とする国際平和の創造と維持に貢献する人となることが期待されます。

ニコニコBOX ☆10/10

☆佐藤 優昭 会員 …熊谷さん、本日はお忙しい中お越し頂きありがとうございます。本日は宜しく申し上げます。

「三味線の世界」 熊谷楽器店 熊谷 直樹 様



大正14年から続く和楽器店です。琴、三味線の製造、修理及び付属品の販売をしております。もとは本町に店を構えておりましたが、戦後に今の北目町に移動致しました。私は2代目長男として生まれました。東京の三味線製造卸売メーカーにて三味線作りを一から学び、その後小売店にて三味線の最終調整や接客の仕方などを学びました。その後平成2年より現職に就き、これまでに修理した楽器の数、三味線約5,000丁、琴約1,500面となります。

三味線は室町時代に琉球から渡来した蛇皮線を基として、日本人がそれに多くの改良を加え約三十年を経て安土桃山時代に完成したものです。その操縦性と面白さとその応用の広さとのために、江戸時代に至って広く国民の間に普及し、今日では国民楽器の代表として、広く世界に認められるに至っています。

三味線の価値は材料で変わりますが、最高級の材料が紅木材となります。材質は水に沈むほど緻密で堅く歪がこないのが三味線の棹としては最も適しています。また糸巻やバチに使用される象牙は、輸出入ができなくなり現在材料やさんにあるものを利用しています。象牙は保管所持にも届け出が必要になります。現在は国内流通は認められていますが、世界的にはそれも規制されるようなので、今後どうなるのか注目しています。

台風19号の被害状況をお知らせ下さい

台風19号により各地に甚大な被害が出ております。会員皆様の状況を確認させて頂いております。事務局まで被害の状況をお知らせ下さいますようお願い致します。

ロータリー情報

ナイジェリアでポリオ根絶に向けた画期的進展

8月21日、ナイジェリアでは野生型ポリオウイルスによる症例が最後に報告されてから3年が経過しました。これにより、来年には世界保健機関（WHO）アフリカ地域全土がポリオフリーとして宣言される可能性があります。

ナイジェリアでのこの画期的進展は、国内外からの資金、何千人もの保健従事者による尽力、北部での情勢不安によりこれまでワクチンを届けることができなかった地域での予防接種戦略も含め、各方面での努力が実を結んだ結果です。

ナイジェリアは、アフリカ最後のポリオ常在国です。アフリカで野生型ポリオウイルスの根絶が認定されれば、WHOの6地域のうち5つにおいてポリオフリーが達成されることとなります。同じく野生型ポリオウイルス常在国であるアフガニスタンとパキスタンでは、ウイルスの伝搬が現在も阻止されていません。

ロータリーのナイジェリア全国ポリオプラス委員長であるツンジ・フンジョ氏は、ナイジェリアでの達成を評価しつつも、ロータリー会員が祝賀するには時期尚早であると警鐘を鳴らしており、ナイジェリアですべての子どもに定期的な予防接種を実施することが引き続き課題であるとしています。

ロータリーはこれまで、ナイジェリアにおけるポリオ根絶活動に対し、2億6800万ドルを寄付しました。

10月24日の世界ポリオデーにポリオ根絶活動への支援を募り、認識を高めましょう。ポリオのない世界の実現のため、皆さまからのご支援をお願いいたします。

詳細は、ロータリーのHPよりご覧ください

次週は、**24日（木）親睦夜間例会「お月見会」**を開催致します。18：30から「シーロン」にて。
また、**31日（木）は休会**となりますので、宜しくお願い致します。